

日本のまんながしごかわ応援大使
渋川清彦主演映画で故郷の魅力を再発見

渋川清彦、飯塚健、大崎章 シネマ&トーク 2023



©2017映画「榎田貿易堂」製作委員会

○開催日
令和5年4月8日(土)

○開催場所
渋川市民会館大ホール

○入場料
無料

※入場には、各回の入場整理券が必要
です(全席指定)

プログラム

- 第1回
映画上映：お盆の弟(上映開始：10時)
トークショー：渋川清彦さん、大崎章さん
(玉村町出身)
- 第2回
映画上映：榎田貿易堂(上映開始：14時30分)
トークショー：渋川清彦さん、飯塚健さん
(渋川市出身)

※各回とも、開場は上映開始の30分前

入場整理券

- 配布期間
3月14日(火)から上映当日まで
- 配布場所
渋川市民会館1階事務所(休館日を除く)
玉村町役場2階企画課(平日のみ)
- 配布時間
9時から17時まで
- 配布枚数
各回一人2枚まで
※規定枚数に達し次第、配布終了

※榎田貿易堂はR-15+のため、15歳未満の方は入場不可
※郵送による対応は行いません

主催(問い合わせ先)
公益財団法人渋川市まちづくり財団
〒377-0008 渋川市渋川2795(渋川市民会館内)
TEL: 0279-25-7070

制作・協力
NPO法人たかさきコミュニティシネマ

当財団
HP

上映作品紹介



●お盆の弟 主演：渋川清彦(渋川市出身) 監督：大崎章(玉村町出身)

鳴かず飛ばずの映画監督・渡邊タカシは、40歳を目前にして妻子と別居中。兄の看病を口実に実家に戻ってくる。地元の悪友で同じく売れないシナリオライターの藤村と共に起死回生の映画製作を進めることに…。そんな中、妻から遂に離婚を切り出されてしまう。なんとか気持ちをつなぎ止めようと、映画の企画に必死になるが…。玉村町出身の大崎監督が、群馬出身の役者陣と故郷を舞台に再起を図る男の姿を優しく描く。全編モノクロ映像で贈る、愛すべきオトナたちの再生物語。

出演：光石研 / 岡田浩暉 / 河井青葉 / 渡辺真起子 / 田中要次 他



©2015映画「お盆の弟」製作委員会



●榎田貿易堂(R15+) 主演：渋川清彦 監督：飯塚健(渋川市出身)

群馬県にあるリサイクルショップ・榎田貿易堂。「扱う品はゴミ以外。何でも来いが信条さ」という店主・榎田洋二郎のもとには、店の商品同様に様々な人間が集う。榎田貿易堂でバイトする人妻・千秋、同僚のクールな青年・清春、終活中の客・ヨーコ、東京から出戻った自称スーパーチーフ助監督・丈。各々が小さな秘密を心に抱えながらも、穏やかな日々を送っていた。ある夏の日のこと、いつものように彼らが集う中、店の看板の一部が落下する。「これ予兆だよ。何か凄いことが、起きる予兆」と言う洋二郎の言葉通り、それぞれの抱える悩みや問題が、その日から静かに、だが確実に動き出す……。

出演：森岡龍 / 伊藤沙莉 / 滝藤賢一 他

©2017映画「榎田貿易堂」製作委員会

駐車場マップ



～駐車場ののご案内～

- ① 渋川市民会館駐車場
(渋川市渋川2795)
※詰め込み駐車の場合があります。
※詰め込み駐車の場合は、第1回終了後、
全ての車両に駐車場外への移動をお願いします。
- ② 渋川市役所第二庁舎駐車場
(渋川市石原6-1)
※枠止め駐車
- ③ うたしあ駐車場
(渋川市渋川2762-1)
※枠止め駐車

～アクセス～

- ① 渋川駅から徒歩で25分
- ② 渋川伊香保ICから車で10分